

としょかん
図書館だより
ねんせいばん
2~6年生版
ねん がつ
2024年6月

高谷小学校
図書館



あめ
雨が



ふったら…?

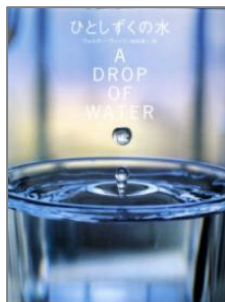


つ ゆ い
梅雨入りももうすぐですね。あめがふると図書館に来てくれる人が増えるので、わたしは雨の日も楽しみにしています。6月は雨にまつわる本を紹介しています。また、見にきてください。

「ひとしずくの水」 **435う**

ウォルター・ウィック / 作 林田 康一 / 訳
あすなろ書房

ひとしずくの水が落ちるしゅんかんや、雲ができるしくみなど、水の持つさまざまな性質を写真にとらえて見せてくれます。美しい科学絵本です。



「じっぽ まいごのかっぱはくいしんぼう」 **913た**

たつみや 章 / 作 広瀬 弦 / 画 あかね書房

台風の次の日、太郎はどろだらけのへんな生きものをひろいました。おふろで洗ってみると、頭はへこんでいて、せなかにこうらがあって…もしかしてかっぱ?! 太郎はこっそり家で飼うことにしますが、かっぱはくいしんぼうで…。



「みずとはなんじゃ?」 **Eか**

かこ さとし / さく 鈴木 まもる / 絵 小峰書店
雨や雪になったり、川になったり、わたしたちが手をあらったり、植物にあげたり…いつもちかくにある「水」。水って、どんなものでしょう?



「ものぐさトミー」 **933で**

ペーン・デュボア / 文・絵 松岡 享子 / 訳
岩波書店

なまけもののトミーの家は、おふろも着がえも朝ごはんも全自動の電気じかけの家です。ところが、大雨で電線が切れ、停電が7日間続いてしまいました。



「はれとききぶた」 **913や**

矢玉 四郎 / 作・絵 岩崎書店

3年生の 畠山 則安くんは、自分の日記がお母さんにこっそり読まれているのを知り、デタラメのうそ日記を書くことにします。「ごごからぶたがふりました。」と書いた日の午後、本当にぶたがふってきました!



本を 雨から まもろう

本は水によわいので、雨の日は気をつけて…。
お天気の日を持ち帰る、ビニールぶくろに入れるなど
くふうしてくださいね。